

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.23)No.	1098	(H.24)No.	1098
-----------	------	-----------	------

事務事業名		園芸福祉ジョブトレ - ナ - 指導者育成事業		
担当部局名		担当室名	室長名	連絡先
産業部		農林資源室	西森 平太郎	63-7625
新・継	事業期間		根拠法令等	
継続	平成 21 年度 ~ 平成 23 年度			

事業区分 (複数選択可)	ソフト施策事業
	扶助費
	補助金交付金
	投資事業
	施設等維持管理
	内部管理事務
	特別及び企業会計、組合

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	2 美しい自然に包まれた、憩いと潤いのある暮らし
	基本政策	3 新しい名張農業の振興と農山村の整備
	施策	1 農村環境整備
	小施策	3 園芸福祉の推進
	重点施策コード	1-5.高齢者・障害者福祉の推進(障害者福祉の充実)

2. 予算区分

会計区分	事業コード	302301
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款	農林水産業費	ふるさと雇用再生特別基金事業
項	農業費	(小事業名)
目	農業振興費	園芸福祉ジョブトレ - ナ - 指導者育成事業

3. 事務事業の概要

事業概要	
<p>障害者の農業分野での雇用促進を推進するため、園芸福祉と連携しながら、障害者の農作業等をサポートするジョブトレーナーを育成・指導するための指導者の育成と、これらの事業を円滑に進めるためのウェブシステムの構築を進める。</p>	

めざす効果(事業目的)
<p>ジョブトレーナー育成のための指導者を育成することで、障害者の農作業等をサポートするジョブトレーナーの育成を進め、もって障害者の農業分野での雇用促進を図る。</p>

4. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	平成23年度 (実績・決算見込)	平成24年度 (計画・作成時予算額)	現在の実施手法(複数選択可)		
	[事業内容(事業量)・事業費]	[事業内容(事業量)・事業費]	市が直接実施	業務委託(全部・一部)により実施	指定管理
主な事業の実績・計画	園芸福祉ジョブトレーナー指導者育成のための研修参加、講習用ウェブシステムの構築・維持管理、研修作業場の整備 委託料 8,980千円	ふるさと雇用再生特別基金事業のため、平成23年度で事業完了	補助金・交付金	その他 ()	
直接事業費	8,980千円		平成25年度(計画)	平成26年度(計画)	平成27年度(計画)
財源内訳(千円)					
国庫支出金					
県支出金	8,980				
地方債					
その他()					
一般財源	(0) 0	0	0	0	0
人工数					
職員	0.03人				
臨時職員等	0.01人				
概算人件費	(0千円) 236千円	0千円	0千円	0千円	0千円
+ 総事業費	(0千円) 9,216千円	0千円	0千円	0千円	0千円

概算人件費 は、人工数に便宜上、1人当たり年間平均人件費(市一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載しています。平成23年度の()内の数値は、22年度からの繰越事業費で、外数で記載しています。特別会計及び組合会計の一般財源欄には当該会計上の一般財源を、企業会計の一般財源欄には一般会計繰入金を記載しています。平成25年度以降の計画(内容及び総事業費)については、予定であり確定したものではありません。

5. 主な事業指標と成果

事業指標名		単位	H.20 (現状値)	H.21	H.22	H.23	H.24
活動指標	目標	登録農業ジョブトレーナー数[延べ値]	-	-	-	-	-
	実績		-	11	20	31	
	目標						
	実績						

6. 考察(前年度の評価)及び今後の対応方針

考察(前年度の評価-各指標等)	今後の対応方針
ふるさと雇用再生特別基金事業の完了に伴って、指導者2名が育成され、ウェブシステムの構築も完了した。 その結果、農業ジョブトレーナー数も増加してきている。	育成された指導者により、更にジョブトレーナーの育成が進められることが期待できる。

7. 事業を取り巻く環境

事業環境の今後の変化 (対象者やニーズ、法令・制度の改正等)	市民・議会・事業関係者・団体等からのこれまでの主な意見
ふるさと雇用再生特別基金事業の終了に伴い事業完了。	

8. 担当室による点検 [事務事業をより良く(最適化)するために]

点検項目	具体的内容(選択肢) の場合 (4)は の場合
(1) 現在の事業費内で、更に効果を高める方法や工夫等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない	
(2) 効果・効率性の観点から他の事務事業と連携・統合を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない	
(3) 新たな財源確保や受益者負担の見直し等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない	
(4) 事業に関する地域ビジョン(地区別計画含む)はあるか [選択肢] ある ない	
(5) 事業に地域ビジョンの内容を反映しているか(反映するか) [選択肢] 反映済み 反映を予定 反映予定なし(該当しない)	
(6) その他、有効性や効率性を高めるための工夫や取組を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない	

9. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(事務改善) 継続(現行) 継続(拡大) 休止・廃止検討 事業完了(完了予定含む)

「継続(現行)」の場合のみ理由を記載

特記事項

ふるさと雇用再生特別基金事業のため、平成23年度で事業完了。